

祭りこし復活 XI 一緒にみこしをかついでみませんか

8月28日（金）、今年も小清水神社例大祭本祭りの日に“大みこし”をかつぐことになりました。“大みこし”をかつぐには40名前後の人数が必要です。“大みこし”をかつぎたいと思われる方、ぜひ、ご連絡ください。

- ☆数時間の参加でも結構です。男女、年齢は問いません。
- ☆小清水町民、または小清水町に縁のある方であれば誰でも参加できます。

皆様のご参加をお待ちしています。

《連絡先》

小清水神社社務所 ☎ (62) 2607

ファッションスタ ☎ (62) 3931

準備の都合がありますので、事前にお申し込みください。

(当日参加も大歓迎です。) ご質問などがありましたら、お気軽にお問い合わせください。



7月7日（火）、北海道日本ハムファイターズのマスケットである「B・B」が小清水町を訪れ、「212物語」の撮影を行いました。

この「212物語」は、B・Bが全道市町村を訪問し、まちの魅力を札幌ドームの大型ビジョンを使い発信するもので、今回、小清水町は北海道内で206番目の撮影地となりました。

撮影は、郷土資料館から始まり、ふれあ

北海道日本ハムファイターズのマスケット

「B・B」が小清水町にきました

いセンター、小清水原生花園、道の駅「はなやか」など夕方までに合計14箇所を巡った後、小清水流星スポーツ少年団が練習中のグラウンドにおいて、子どもたちにノックを行いました。

この後、愛ホールでB・Bとの交流会が開催され、町内外から約50名の参加者はホールにサインをしてもらうなど、B・Bと交流する様子が見られました。

統計調査員として永年従事 坂井 光 義 氏 藍綬褒章を受章

多年に亘り、統計調査員として従事された坂井光義氏（萱野1）が、平成27年春の褒章において「藍綬褒章」を受章され、7月6日（月）、町長室で林町長より伝達が行われました。

同氏は、昭和45年からの40年間において国勢調査9回、農林業センサス9回、農業基本調査24回、通算42回にわたる各種統計調査に従事されました。特に従事中は、常に迅速で正確な調査票の作成に意を注ぎ、的確な統計事務の推進を図るとともに、豊富な経験を生かして他調査員に対する助言や指導に努め、国や道、そして本町の統計調査の進歩発展にご尽力されたことにより、同章を受章されました。

この度の受章、誠にありがとうございます。



小清水町の 茶道普及を願う図書の寄贈

7月9日（木）、網走市在住の猪田俊彦氏が茶道の指導書を小清水図書館に寄贈されました。

寄贈された図書は、猪田氏の奥様が生前小清水町の茶道の会合で使用していた茶道の初歩から高度な作法の指導に適したものと合わせて50冊で、今後の本町の茶道普及のために使用して欲しいと寄贈されました。

この度の寄贈、誠にありがとうございました。



北海道大学公共政策大学院と 包括的連携協定を提携しました

7月27日（月）、議場において町・町議会と北海道大学公共政策大学院との包括連携協定式が行われました。この連携協定は、人口減少や地域振興といった施策の実現に向け、医療や福祉・公共交通機関の現状を調査し、地域医療の持続性確保や通院、通学といった移動手段のモデル構築などに取り組むものです。

町民の皆さまには、できるだけ早く取り組みの結果を施策として還元したいと考えています。

